

画像電子学会 第11回国際標準化教育研究会
国際標準化活動に求められる資質と評価

標準化活動の価値

富士フイルム

R&D統括本部

知的財産本部

国際標準化推進室

日置 達男

tatsuo_heki@fujifilm.co.jp

目次

- 1. 富士フィルムの標準化活動
- 2. 標準化人材育成のポイント
- 3. 標準化活動の価値
 - a) 標準の価値（定義）
 - b) 標準に参画することの価値
- 4. 標準化人材育成のための 提案

1. 富士フイルム — 事業



FinePix F200 EXR



FinePix S200 EXR



フォトブック



フロンティアLP7500

ドキュメント
ソリューション
9,848億円



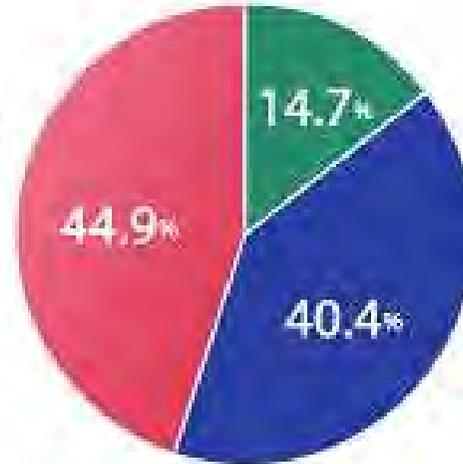
DocuPrint C3360



ApeosPort-III C7600



700 Digital Color Press



イメージング
ソリューション
3,227億円

インフォメーション
ソリューション
8,878億円



カメラ付き携帯電話用
レンズユニット



Luxel PLATESETTER
T-9300/9500



アスタリフト



Advancia



LTO Ultrium 4
データカートリッジ



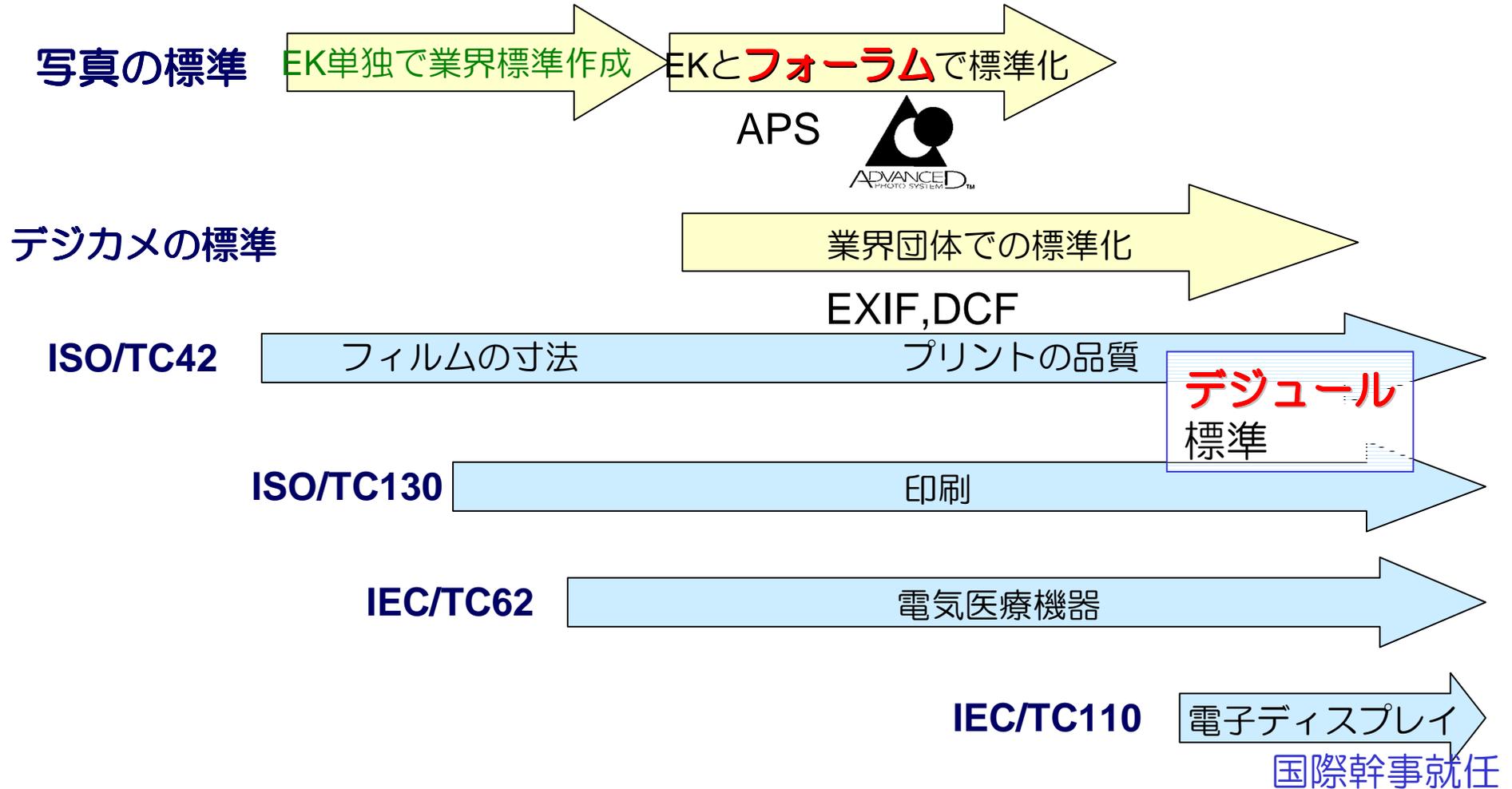
フジタック

1. 富士フィルム — 標準化活動

1990

2000

2010



2. 標準化人材育成のポイント

- 上司（マネージメント）が標準が事業にとって重要であること — 「標準の価値」 — を、「正しく」理解すること。
 - 現状、
 - 上司の「正しい」理解が不足。「標準の価値」のごく一部しか、認識していない。
 - 標準の実務で苦勞しても、それが「正しく」評価されない。
 - 社内のマインドを変えないといけない。
 - それでようやく標準化人材が育成可能なインフラとなる。

2. 標準化人材育成のポイント — 課題

- 「標準の価値」のごく一部しか、認識していない。
 - 「標準」＝「互換性標準」という理解
 - 「標準化活動」＝「標準をつくること」という理解。

「互換性標準」
「作ること」

- 代表的なものであることは事実。
- しかし、それがすべてで、それのみに価値があるという、まちがった考えが標準化活動を「妨害」している。

まずは、「標準の価値」を整理したい。

3a) 標準化活動の価値 — 標準の定義

- 「標準」の定義
 - 「人間同士又は技術同士での反復的な相互作用における不確実性を削減させ予測可能性を増大させるもので、その採択が自発的又は任意なもの」
 - 不確実性の中で人間がいきっていく上での一種の反復されるパターンを作り出すもの
 - 標準によって、人間は不確実性を見据えて行動が可能に

日本弁理士会 知財ビジネスアカデミー 標準化検討ゼミ(2006)より

3a) 標準の定義 — 「事業の匂い」のする言い換え

標準 = ルール



「ルール」 ↔ スポーツ

内閣府 標準関連資料

「(国際)標準」 ↔ 工業製品、企業活動

(ビジネスで競うためのルール)

ルールを変えると得する人、損する人が出る。

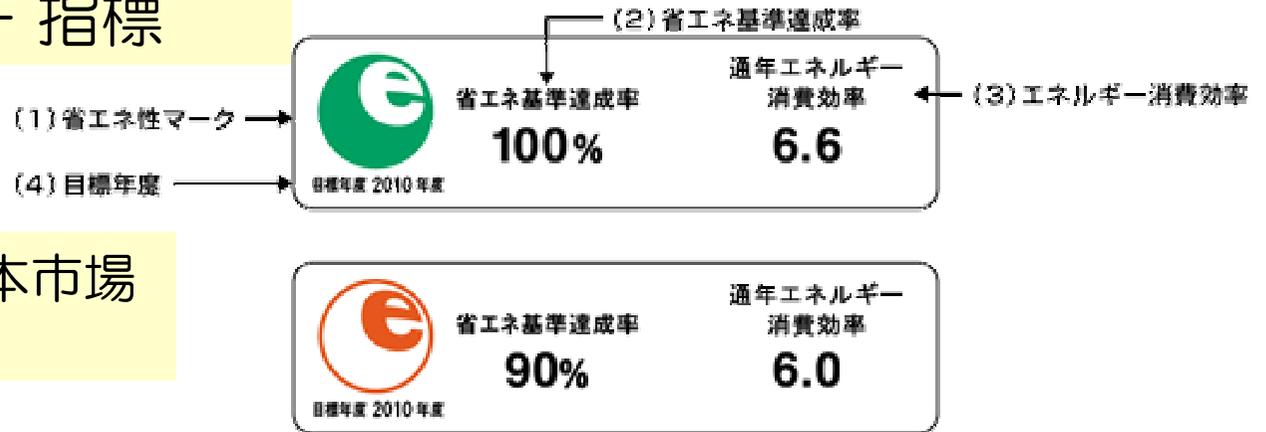
⇒ スポーツもビジネスも同じ。

3a) 標準の定義 — 互換性標準でない身近な事例 エコポイント制度

1. 省エネラベリング制度 「見える化標準」 — 指標



低価格のエアコンが日本市場
からなくなった



2. エコポイント 「お墨付き標準」 — 資格



指標に閾値が設定され資格の基
準に「進化」した。

3b) 標準に参画することの価値

- 標準をつくること。
 - 標準を修正させること、
阻止すること。
 - 標準化の現場ではエネルギーを費やす割には評価されない。
 - 標準化の動き・情報を活用すること
-
- 既存分野
- 新規分野

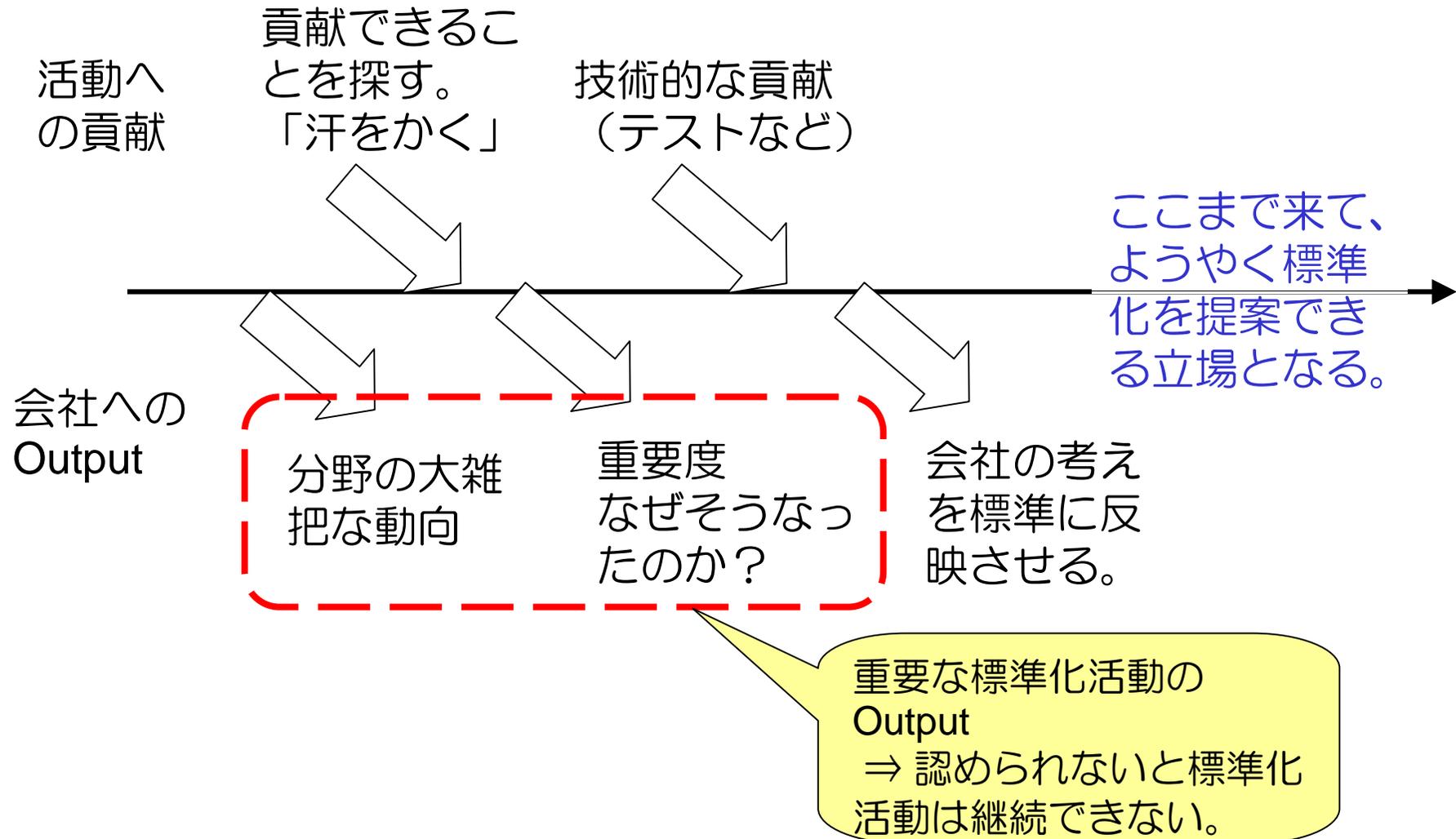
事業のフェーズで進化する。

3b) 標準に参画することの価値 — 新規分野

- **新規分野の標準化担当者としての課題**
 - 最初から「標準をつくること」はできない。
 - いきなり国内委員会で標準化提案で賛同得ることは非現実的。
 - 一方で会社はOutputを常に求める。
 - 「参画価値」を継続的に社内に「見える化」すること必要。
 - その中で「標準をつくる」ことの実力をつけることが必要。

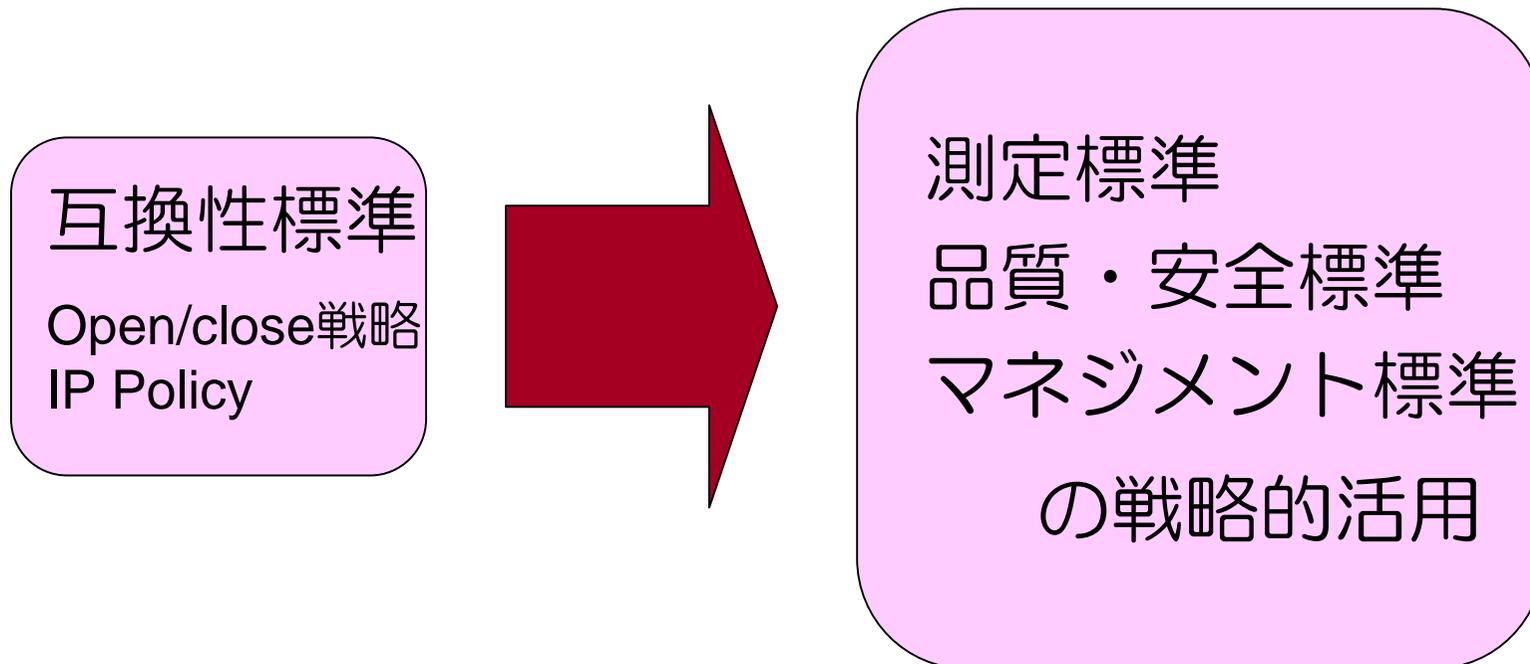
3b) 標準に参画することの価値 — 新規分野

- 新規分野の標準化活動のシナリオ



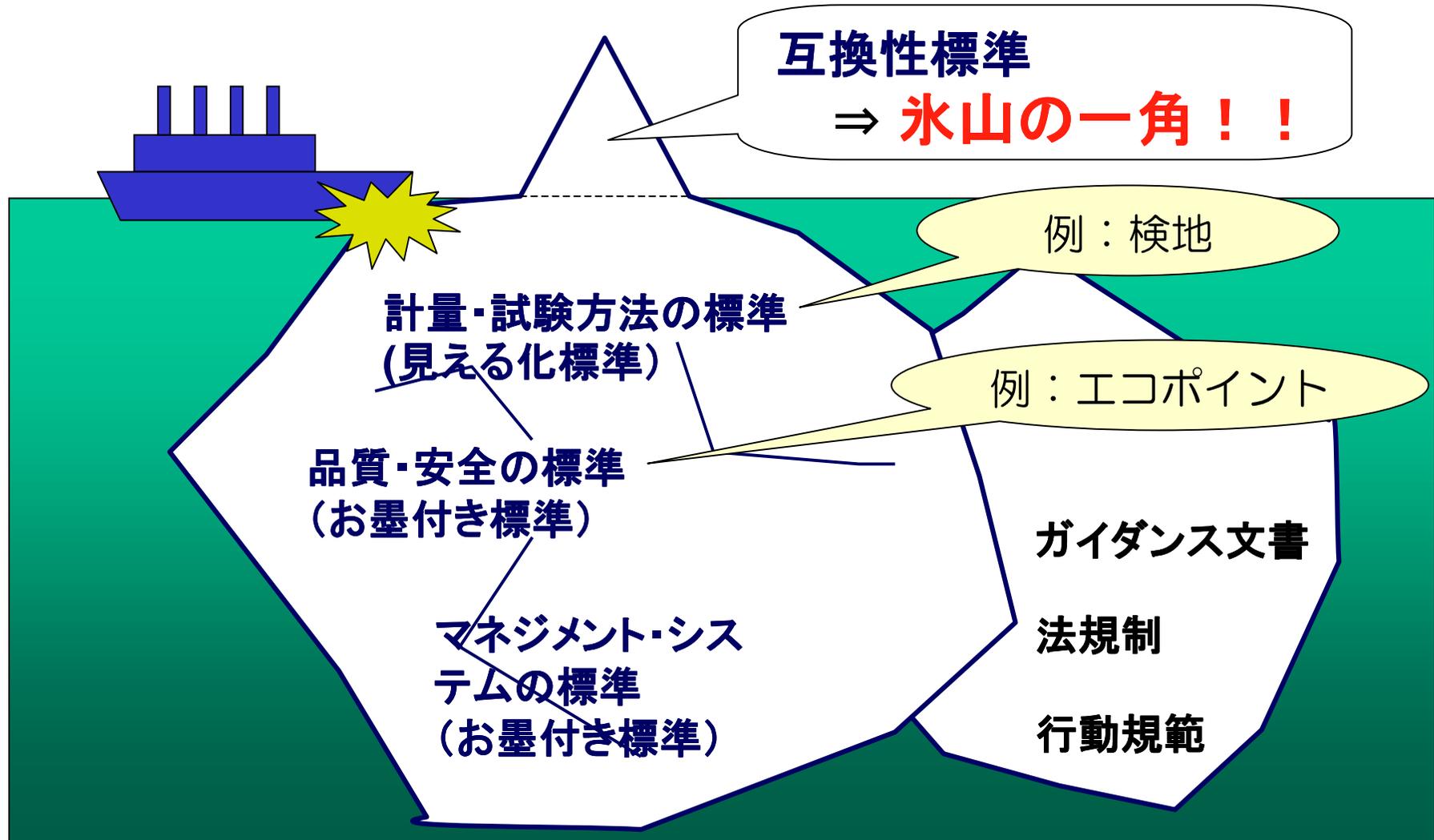
4. 標準化人材育成のための提案

- 「標準の価値」を「正しく」理解することが、まず解決すべき必須の課題である。
- 議論を進化させないといけない。



4. 標準化人材育成のための提案

— 互換性標準は標準の中のごく一部



4. 標準化人材育成のための提案

- 標準、標準化活動を広いスコープで議論すること。 **(研究会)**
- 標準の価値を懐広く理解すること、理解を持つ人を増やすこと。 **(経営層)**
- 上記価値に基づいた成果を主張すること。
(実務者・推進者)
 - 事業・R&Dの方向性に影響を与えた場合などは、おおいに成果として主張すべきである。
- 海外の標準化人材の職務設計を深掘すること。

まとめ

- 1. 富士フィルムの標準化活動
- 2. 標準化人材育成のポイント
- 3. 標準化活動の価値 ⇒ 互換性標準を作ることだけではない。
 - a) 標準の価値（定義） ⇒ ビジネスで競うためのルール
 - b) 標準に参画することの価値 ⇒ 作る、修正する、つぶす、情報活用
- 4. 標準化人材育成のための提案 ⇒ 互換性標準、標準作り、に偏り勝ちな議論からの脱却

ありがとうございました。